

# 第2回 消防団・自主防災会連合会連携訓練

本訓練は、地域住民で構成されている消防団と自主防災組織が、資機材の取扱いや応急手当等の合同訓練を実施し、組織同士の連携や人的な交流等を積極的に行うことにより、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図ることを目的として実施しました。

日時	南部地区	： 令和6年10月6日(日) 午前9時～午前11時30分
	北、中部地区	： 令和6年10月20日(日) 午前9時～午前11時30分
場所	各地区小学校体育館 等	
講師	富士山南東消防本部長泉消防署(10名)、日本赤十字社静岡県支部(4名)	
参加者	自主防災会連合会(32地区130名)	
	長泉町消防団(団本部8名、1分団16名、2分団11名、 3分団5名、4分団6名、女性消防2名) 計48名	
	地域防災対策委員(7名)	
	事務局(地域防災課)	
		<b>合計 203名</b>

# 10月6日(日) 南部地区訓練

講師に長泉消防署をお招きし、応急手当訓練及びAEDを使用した心肺蘇生訓練を実施しました。当日は、8つの班に分かれて、訓練人形に対し心肺蘇生法を行いました。





# 10月20日(日) 北部地区訓練

北・中部地区は、講師に日本赤十字社静岡県支部の指導員をお招きして訓練を実施しました。



# 10月20日(日) 中部地区訓練



# マンホールトイレ及び仮設トイレ設置訓練

災害時の避難所生活等におけるトイレ対策として、マンホールトイレ及び仮設トイレを設置し、取扱い方法やその仕組み等について学びました。

